

025 平安時代(全12回の第11回)

平安時代後期 政治史 院政期③

白河 近衛 高倉 順徳
堀河 後白河 安徳 仲恭
鳥羽 二条 後鳥羽 後堀河
崇徳 六条 土御門

院政2人目<_____院>

◎ _____天皇に退位強制。

→ _____天皇を立て、その死後
_____天皇を立てた。

鳥羽院は、崇徳・近衛・後白河の
3天皇の院政を37年間行った。

※崇徳は鳥羽の実の子ではなく、
鳥羽の妃に鳥羽の_____で
ある_____が生ませた子。

院政3人目<_____院>

そろそろ武士が、いいころだ!

◇ _____年…鳥羽院政終わる

→崇徳が_____

崇徳上皇 負けて_____に流罪
藤原頼長、源_____、平_____
〔崇徳が頼りない為にただ負けた〕

後白河天皇

藤原忠通、源_____、平_____

〔義経と頼朝の父〕

◇後白河天皇、鳥羽の後・美福門院の ← 絶世の美女・美福門院の正体が
命で退位させられる→ _____即位

◇1159年、後白河上皇 vs 二条天皇

院近臣の藤原通憲(_____)自殺

院近臣の藤原_____斬首

源氏棟梁の源_____殺害

その子_____ → _____ へ流罪

その子_____ → _____ へ逃亡

平氏棟梁の_____が勝利。

◎保元・平治の乱の意義

- _____の実力が世に示された。
- 貴族勢力のつぶし合い
- 源氏が没落、_____が権力独占

院政が、武士の中央政界進出を招いた理由

天皇と皇太子の意見がちがったら、
→ _____の意見を優先でいいですよ。

しかし、

上皇と天皇の意見がちがったら、
→どちらを尊重すべきか、難しいですよ。
令和の世の〔皇室_____〕が、天皇の生前譲位を原則禁止している理由です。

どっちが正しいといえない上皇と天皇の対立解決手段は、武力以外になくなり、武士の_____進出をまねいてしまったのです。

【伝説】